

## セキュリティUSBフラッシュメモリ

# PicoDrive Secure

ビコドライブ・セキュア

GH-UFD x x x SR シリーズ

取扱説明書 Ver.1.0

## はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくご利用いただく為、本取扱説明書をよくお読みください。

## 安全にお使いいただくために

### 警告

下記の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、怪我の原因になります。
- 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電・故障する恐れがあります。
- 煙が出たり、異臭や異音が出たら、パソコン及び周辺機器の電源スイッチをオフにし、パソコン本体から外してください。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

### 注意

下記の注意事項を守らないと、使用者が怪我をしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

- 濡れた手で本製品に触れないでください。
- 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属に手を触れて、体の静電気を取り除くようにしてください。
- データの書き込み及び読み込み中に USB ポートから本製品を取り外さないでください。画面上でデータ転送が終了しているように見える場合でも、アクセスランプが点滅している場合があります。必ずアクセスランプが点滅していないことを確認してから取り外してください。
- データ転送中に本製品を取り外しますと、データの消失・破損する恐れがあります。データの消失・破損による損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

## 使用・保管場所について

次のような場所での使用や保管はしないでください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・強い次回や静電気が発生するところ
- ・漏電または漏水の危険があるところ
- ・暖房器具の近くなど高温になる場所
- ・振動の激しいところ
- ・温度や湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を越える、または結露するところ

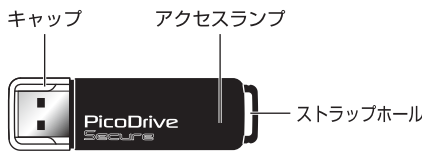
## 同梱物

□PicoDrive Secure 本体

□GH-UFDxxxSR 取扱説明書 / 1 年間保証書 (本書)

## 本製品について

## 各部名称



■USBポートに接続すると、アクセスランプは「点滅」状態となり、パソコンで認識が完了すると「消灯」状態になります。

※データの読み書き時は「点滅」状態です。

### 注意

アクセスランプ点滅中は絶対に本製品を USB ポートから抜かないでください。保存データが破損する恐れがあります。

## 特長と機能

●ハードウェアレベルでのデータ暗号化を実現。専用ソフトのインストール不要  
コントローラにデータ暗号化エンジンを搭載しているため、専用ソフトのインストールなしで、すべて信頼性の高い AES256bit で暗号化されます。AES256bit で暗号化された保存データはハードウェアレベルで暗号化されますので、たとえ本製品を分解して別基板に組み込んだとしても、データを参照することはできません。

●紛失による情報漏洩からデータを護る、パスワードロック機能付き  
紛失しても安心のパスワードロック機能が付いているので、万一、製品を紛失してしまっても中身を第三者に見られることはありません。AES256bit での暗号化と組み合わせて、強固なセキュリティを実現します。

●Autorun.inf ファイルチェック機能搭載  
USB フラッシュメモリを介して感染する「Autorun ウィルス」をチェックする機能が搭載されています。「Autorun.inf」ファイルの内容をチェックし、不正な書き換えの可能性がある場合は、警告を表示して、「Autorun.inf」ファイルの削除や名前の変更ができます。

●リードオンリー (読み取り専用) 機能搭載  
USB フラッシュメモリ内のデータを参照するだけなら、リードオンリー (読み取り専用) で開くことでウィルスの侵入を防ぐことができます。

●デバイス初期化機能搭載  
設定したパスワードを忘れてしまった場合に、USBフラッシュメモリを初期状態に戻すことができ、再度ご利用することができます。※内部のデータは削除されます。

●ファイル・フォルダ暗号化  
ファイル・フォルダの暗号化・復号化、および自己復号化形式の暗号化ファイルを作成することができます。簡単な操作により暗号化・復号化を行うことができ、機密情報流出防止に役立てることができます。

●ファイル完全削除  
信頼性の高いファイル削除機能を簡単な操作により行うことができます。WindowsOS では、保存されているファイルを「データ管理情報」と「データ本体」に分けて保存しているため削除やフォーマットではデータを完全に消去することはできません。重要な社内機密や個人情報ファイルを完全に消去して、データ復元ソフトや残留磁気の解析でのデータ復元を不可能にします。

●パソコンロック  
パソコンのロックキーとして使用することができます。本製品が接続されていない場合、自動的にログアウトし、パソコンをロックします。

●ユーザー権限動作対応  
ソフトウェアのインストールなしで、管理者権限だけではなくユーザー権限でも使用できます。

- メモリの後ろに取り付けられる、紛失防止キャップ採用
- 鉛等の含有量を抑えた環境にやさしい、RoHS 指令対応

## 「マイコンピュータ」上での認識

本製品は、下図のように、PicoDrive Secure のプログラムの入ったプログラム領域とデータの読み書きができるデータ保存領域の、2 つの領域がマイコンピュータに認識されます。

●PicoDrive Secure のプログラムの入ったプログラム領域



※データの読み書きはできません。

●データの読み書きができるデータ保存領域



※ログイン後、データの読み書きができます。

※ドライブ名は、「PUBLIC」もしくは、「リムーバブルディスク」と表示されます。

※Windows 7では、ログイン前は「PicoDriveSecure」ドライブのみ表示されます。

※ご利用環境によっては、PicoDrive Secureのアイコン表示が異なる場合があります。

## 対応 OS

Windows 7 / Vista / XP (SP2以降 /32bit) / 2000 (SP4)

## 初めてお使いになる場合

## パスワードとヒントの設定

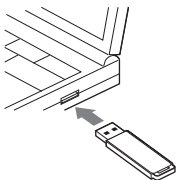
本製品をご使用いただく為には、本製品をパソコンの USB ポートに接続し、最初に表示されるパスワードの登録画面でパスワードの設定をします。  
※パスワードの登録画面が表示されない場合は、トラブルシューティングをお読みください。



- ①新しいパスワードの入力  
ログイン時のパスワードを入力します。  
※半角英数記号で4~16文字の範囲で入力してください。  
※大文字と小文字は区別されます。
- ②パスワードの確認入力 (確認)  
新しいパスワードと同じ文字を入力します。
- ③ヒントの入力  
ログイン時に表示されるヒントを入力します。  
※入力しなくてもご利用いただけます。  
※パスワードと同じヒントは登録できません。

## PicoDrive Secure の基本的な使い方

### 1. パソコンに接続する



- 本製品をパソコンの USB ポートに接続します。
- ※本製品のアクセスランプが点滅しているときは、本製品を抜かないでください。
- ※USBメモリを接続したときに、再起動要求がでる場合がありますが、再起動は必要ありません。

### 2. 「ログインメニュー」の起動



- 本製品をパソコンに接続するとログインメニュー画面が表示されます。
- ※ログインメニュー画面が表示されないときは、マイコンピュータ上の「PicoDriveSecure」ドライブをダブルクリックするか、「タスクトレイメニュー」から「ログインメニュー」を選択してください。
- ※「ログインメニュー」の選択方法は「タスクトレイメニュー」をお読みください。それでもログインメニュー画面が表示されない場合は、トラブルシューティングをお読みください。

### 3. ログイン



- ログインメニュー画面で「ログイン」ボタンをクリックするとログイン画面が表示されます。ここで、最初に設定したログインパスワードを入力し「OK」ボタンをクリックします。
- ※「ヒントを表示」にマウスのポインタをあわせると、ヒントが表示されます。
- ※連続で 10 回間違ったパスワードを入力するとログインできなくなります。この場合は初期化をしてください。

### 4. Autorun.inf チェックを使用しないでログイン



- Autorun.inf チェック機能を使用せずに本製品をご使用の場合は、ログインメニュー画面で「Autorun.inf チェックを使用しない」にチェックをいれてログインします。

### 5. 読み取り専用で開く



- 読み取り専用で本製品をご使用の場合には、ログインメニュー画面で「読み取り専用モードで開く」にチェックをいれてログインします。
- ※読み取り専用モードは、「Autorun.inf チェックを使用しない」のチェックが入っていないと選択できません。

## 6. パスワードの変更



- パスワードを変更するときは、ログインメニュー画面から「パスワードの変更」ボタンをクリックし、パスワードの変更画面を表示します。
- ここで、現在のパスワード、新しいパスワード (パスワードの確認入力を含む)、ヒントを入力し「OK」ボタンをクリックします。

## 7. オプション — 初期化



- パスワードを忘れてしまったときや、USB メモリを初期化したいときは、ログインメニュー画面から「オプション」を選択して、「初期化実行」ボタンをクリックします。初期化を実行しない場合は、「戻る」ボタンをクリックし、ログインメニュー画面に戻ります。

※初期化を実行すると本製品内の保存データとログインパスワードが消去されます。よくご確認してから実行してください。

## 8. ログアウト



- ログアウトするときは、ログイン中にログインメニュー画面を表示します。次に「ログアウト」ボタンをクリックします。
- ※ログインメニューは、「タスクトレイメニュー」から選択します。タスクトレイメニューの表示方法は、「タスクトレイメニュー」をお読みください。
- ※管理者権限以外ではログアウトできません。この場合は、次項「9. 取り出し」を実行して、一旦、USBメモリを取り外してください。

## 9. 取り出し



- 本製品の取り出しには、タスクトレイメニューから取り出しをクリックします。
- 「コンピュータから安全に取り出しができます」という表示を確認してから本製品を取り外してください
- ※タスクトレイメニューの表示方法は、「タスクトレイメニューの表示方法」をお読みください。
- ※Windows 2000 の制限ユーザー環境では上記の方法で取り出しができません。このときは、トラブルシューティングをお読みください。

## タスクトレイメニュー

### 1. タスクトレイメニューの表示方法



- タスクトレイメニューを表示するには、タスクトレイにある、PicoDriveSecure のアイコンを右クリックします。

### — PicoDriveSecureのアイコン

### 2. ログインメニュー画面の表示



- 「ログインメニュー」を選択すると、ログインメニュー画面が表示されます。ログインメニューについては「PicoDrive Secure の基本的な使い方」をお読みください。

## ファイル・フォルダ暗号化・復号化の操作方法

### 1. ファイル・フォルダ暗号化復号化ソフトウェアの起動方法



●「タスクトレイメニュー」から「ファイル・フォルダ暗号」を選択します。起動すると、「ファイル・フォルダ暗号」ソフトウェアのアイコンがデスクトップ上に表示されます。

※タスクトレイメニューを表示方法は、「タスクトレイメニューの表示方法」をお読みください

### 2. ファイル・フォルダ暗号メニュー

●「ファイル・フォルダ暗号」のアイコンを右クリックすると、ファイル・フォルダ暗号メニューが表示されます。

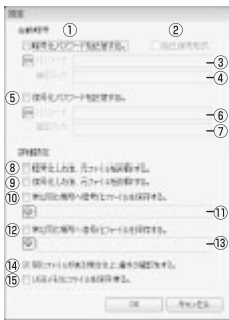


- ① 各種設定画面を開きます。
- ② 「設定」画面で暗号化フォルダを設定した場合、そのフォルダを開きます。
- ③ 「設定」画面で復号化フォルダを設定した場合、そのフォルダを開きます。
- ④ PicoDrive Secureのデータ保存領域を開きます。

⑤ 「ファイル・フォルダ暗号」ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

⑥ ファイル・フォルダ暗号メニューを終了します。

### 3. 各種設定



- ファイル・フォルダ暗号メニューから設定を選択すると設定画面が開きます。
- 設定完了後、「OK」ボタンをクリックすると、設定が有効になります。

#### 【自動暗号】

暗号化・復号化のときに入力するパスワードの自動入力設定や、常に自己復号形式での暗号化をする設定をおこないます。

①暗号化パスワードを記憶する場合にチェックをいれます。

②常に自己復号形式で自動暗号化する場合にチェックをいれます。※①にチェックがある場合に選択できます。

③暗号化パスワードを入力します。※①にチェックがある場合のみ入力できます。

④暗号化パスワードを再入力します。※①にチェックがある場合のみ入力できます。

⑤復号化パスワードを記憶する場合にチェックをいれます。

⑥復号化パスワードを入力します。※⑤にチェックがある場合のみ入力できます。

⑦復号化パスワードを再入力します。※⑤にチェックがある場合のみ入力できます。

#### 【詳細設定】

暗号化・復号化時の詳細な動作設定をおこないます。

⑧チェックを入れた場合、暗号化した後、元のファイルを削除します。

⑨チェックを入れた場合、復号化した後、元のファイルを削除します。

⑩チェックを入れた場合、常に①で指定したフォルダに暗号化ファイルを保存します。

⑪暗号化ファイルを保存するフォルダを指定します。※⑩にチェックがある場合に指定できます。

⑫チェックを入れた場合、常に②で指定したフォルダに復号化ファイルを保存します。

⑬復号化ファイルを保存するフォルダを指定します。※⑫にチェックがある場合に指定できます。

⑭暗号化・復号化後に同じファイルがある場合の上書き確認をする場合にチェックをいれます。

⑮PicoDrive Secureのデータ保存領域に保存する場合にチェックをいれます。

### 4. 暗号化・復号化の実行



1. デスクトップ上に表示されている、「ファイル・フォルダ暗号」アイコン(図①)に、暗号化・復号化をするファイルをドラッグ&ドロップします。
2. 暗号化するときには、図②の画面が表示されます。ここで、暗号化パスワード(確認パスワードを含む)を入力します。
  - ※自己復号形式で暗号化ファイルを作成する場合は、自己復号形式オプション(図③)にチェックをいれます。
  - ※自己復号形式で作成したファイルは、PicoDrive Secure なしで復号化できます。
3. 暗号化後、拡張子が sfb のファイルが、暗号化したファイルのあるフォルダ、または「3.各種設定」で指定したフォルダに作成されます。
4. 復号化するときには、図④の画面が表示されます。ここで、暗号化するときを設定した、暗号化パスワードを入力します。
5. 復号化されたファイルが、暗号化ファイルのあるフォルダ、または「3.各種設定」で指定したフォルダに作成されます。

## ファイル完全消去

### 1. ファイル完全消去の起動方法



●「タスクトレイメニュー」から「ファイル完全消去」を選択します。起動すると、「ファイル完全消去」ソフトウェアのアイコンがデスクトップ上に表示されます。

※タスクトレイメニューの表示方法は、「タスクトレイメニューの表示方法」をお読みください。

### 2. ファイル完全消去メニュー



●「ファイル完全消去」のアイコンを右クリックすると、ファイル完全消去メニューが表示されます。

①Windowsのゴミ箱の中身を完全消去します。

②ファイル完全消去の「設定」画面を開きます。

③「ファイル完全消去」ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

④ファイル完全消去メニューを終了します。

### 3. 設定



- ファイル完全消去メニューから設定を選択すると、設定メニューが開きます。
- 設定完了後、OK ボタンをクリックすると、設定が有効になります。

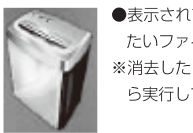
①ファイルの削除方式レベルを設定します。レベルが高いほど、セキュリティレベルが上がりますが、多くの処理時間を必要とします。

②ランダムデータの上書き回数を設定します。上書き回数が多いほど、セキュリティレベルは上がりますが、多くの処理時間を必要とします。

③削除ファイルの詳細を表示したい場合にチェックをいれます。

④削除の確認メッセージを表示しない場合にチェックをいれます。

### 4. ファイル完全消去の実行方法



●表示されている「ファイル完全消去」アイコンに、完全消去したいファイルまたはフォルダをドラッグ&ドロップします。

※消去したファイルは復元できませんので、よくご確認してから実行してください。

## パソコンロック

### 1. パソコンロックの設定画面の表示方法



●「タスクトレイメニュー」から「パソコンロック」を選択します。選択するとパソコンロックの設定画面が開きます。

※タスクトレイメニューを表示方法は、「タスクトレイメニューの表示方法」をお読み下さい。

### 2. 設定



- ①チェックを入れるとパソコンロックが有効になります。
  - ②本製品を取り外した後、パソコンをロックするまでの時間を画面に表示する場合にチェックをいれます。
  - ③テキストボックスの上下ボタンを使用して「パソコンがロックされるまでの時間」を3～30秒の間で設定します。
- ※①にチェックが入っていないときは、選択できません。

### 3. パソコンロックの起動方法

●設定メニューで「デバイスを取り外し後、パソコンをロックする。」にチェックを入れて「OK」ボタンをクリックします。

設定後、本製品を取り外すと自動ロックが実行されます。

※パソコンロックは、パソコンロックの設定をしたログインユーザーでのみ有効です。

### 4. パソコンロックの解除方法

●本製品をパソコンに接続後、Windowsにログインし、パソコンロックの設定で「デバイスを取り外し後、パソコンをロックする。」のチェックを外して「OK」ボタンをクリックします。

※本製品を失くした場合は、トラブルシューティングをお読みください。

## トラブルシューティング

### 1. 初期化、ログイン等で、操作のやり直しを要求されたら

●OSの状態によって、稀に、初期化、ログイン等のときに、「USBを挿し直して再度初期化を実行してください」と表示されることがあります。このときは、一旦、USBメモリを取り外して、操作をやり直してください。

### 2.Windows 2000制限ユーザー環境の起動時等での取り外し警告

●Windows 2000の制限ユーザー環境では、起動時などにデバイスの取り外し警告が表示されます。これは、Windows 2000の仕様に伴うものであり不具合ではありません。「OK」ボタンを押して画面を閉じて、ご使用ください。

### 3.Windows 2000制限ユーザー環境のデバイス取り外しについて

●Windows 2000の制限ユーザー環境では、OSの仕様のため、安全な取り外しがタスクトレイから実行できません。マイコンピュータから、PicoDriveSecureのドライブを右クリックし、取り外しを選択してください。その後、本製品のLEDランプが点滅していないことを確認してから取り外してください。

### 4. パスワード登録画面・メニュー画面が表示されない

●本製品をパソコンに接続しても画面が表示されない場合は、「PicoDriveSecure」ドライブをダブルクリックしてください。表示されない場合は、「PicoDriveSecure」ドライブを「右クリック」→「開く」→「StartupPD」アイコンをダブルクリックしてください。それでも表示されない場合は、一旦、USBメモリを取り外してやり直してください。

### 5. パソコンロック状態で、本製品を失くしたとき

●コンピュータ自動ロックの状態で、本製品を紛失した場合は、セーフモードで、Windowsを再起動し、スタートアップに登録されているSCKJAutoLockPCを削除してください。

### 6. 制限ユーザー環境でファイルの削除・保存ができない

●Windowsの仕様により制限ユーザー環境において、管理者権限が必要なフォルダ内ではファイルの削除・保存ができません。

## 仕様

型番	GH-UFDxxxSR
容量	2GB～16GB
重量	約11g
外形寸法	W65 x D19 x H8 (mm)
USB規格	USB 2.0/1.1
データ転送速度	最大480Mbps(理論値)
電源	5V ± 10%(USB / バスパワー)
消費電流	240mA(動作時最大)
電源管理	Windows スタンバイ・休止対応
使用温度範囲	0～60℃
使用湿度範囲	10～90%(結露なきこと)
保証期間	1年間(USBフラッシュメモリ本体)
その他	RoHS 指令準拠
対応機種	USBインターフェース搭載のDOS/V(OADG仕様)パソコン、NEC PC98-NXシリーズ
対応OS	Windows 7 / Vista / XP(SP2以降 / 32bit) / 2000(SP4)

#### 【制限事項】

- ・本製品は対応OS以外での動作保証はいたしかねます。
- ・本製品は他のUSB機器のドライバ(共存並びに併用に関する動作保証はいたしかねます。
- ・本製品は省電力モード時の動作保証はいたしかねます。
- ・本製品を接続したままの起動および終了につきましては保証はいたしかねます。
- ・本製品はマルチOS環境ならびにエミュレーション環境での動作保証はいたしかねます。
- ・USB 1.1 機器をUSB 2.0対応のアダプタやハブに接続した場合、USB 2.0 機器 1.1 対応ハブを解して接続した場合にはUSB 1.1の速度に限定されます。
- ・接続する機器側やOSの制限によりUSB 1.1 転送になる場合があります。
- ※製品のデザイン、仕様は改良等により、予告なしに変更する場合があります。
- ※記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

## テクニカルサポート情報

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/
サポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00 (土、日、祝日を除く弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266 (24時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル4階

- 受付時間は予告なく変更する場合がございます。ご確認は弊社ホームページにてお願いいたします。
- サポートを受ける際にはユーザー登録が必要になります。弊社ホームページよりご登録をお願いいたします。
- ご使用上の質問、お問い合わせは弊社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願いいたします。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万が一誤りや記載漏れ等お気付きの点がありましたら、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替いたしますので、お買い上げの販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。
- 追加情報がある場合は別紙または弊社ホームページにて公開いたします。

## 1年間保証書

品名	PicoDrive Secure
型番	GH-UFD-SRシリーズ
保証期間	ご購入より1年間
お客様ご氏名	
お客様ご住所	
ご購入店、ご購入日 (販売店様捺印)	

※保証書とともに購入日が証明できるものを保管してください。保証や修理の際に必要となります。

※本保証書は取扱説明書に基づいた正常な使用状態により故障した場合に、保証期間内において本製品の無償修理をお約束するものであり、その故障に起因した如何なる損害も、弊社はその責を負わない事をご了承頂いた上、ご利用願います。